

Name : George Lucas

Birth Date : Sun May 14,1944 05:40:00

Place of Birth : Modesto CA USA

Timezone,DST Timezone : 08:00:00 DST: 01:00:00

Longitude : 120W59'45 Latitude : 37N38'21

	MeR 13:45 Ve 18:43 As 24:08	Su 00:29 Ur 14:55	Sa 02:17
	Nakshatra As Bharani 4 Su Kritika 2 Mo Shrivana 3 Ma Punarvasu 4 Me Bharani 1 Ju Ashlesha 2 Ve Bharani 3 Sa Mrigashi 3 Ra Pushya 2 Ke U.Shad. 4		Ma 02:18 Ra 06:52 Pl 13:28 Ju 25:26
Mo 18:13 Ke 06:52	p# lrd/sb 4 Ve/Me 2 Su/Ra 3 Mo/Me 4 Ju/Ra 1 Ve/Ve 3 Me/Ra 2 Ve/Ra 3 Ma/Ke 2 Sa/Me 4 Su/Me		Ne 08:36

Navamsha

Ke Ne		Ur	Mo
Ju			Ma
Su			MeR
	PI As	Sa	Ra Ve

AK	AmK	BK	MK	PK	GK	DK
Ju	Ve	Mo	Me	Ma	Sa	Su

Sign Distance	SB
As Ari 23:08	As 1.08
Su Tau 08:30	Mo 1.13
Mo Cap 06:46	Ma 1.69
Ma Can 20:41	Me 1.32
Me Ari 01:14	Ju 1.31
Ju Can 01:33	Ve 1.25
Ve Ari 09:16	Sa 1.13
Sa Gem 04:42	Ra
Ra Can 04:07	Ke
Ke Cap 05:07	

Vimshottari

- Mo-Me 01-12-1944
- Mo-Ke 06-13-1945
- Mo-Ve 01-12-1946
- Mo-Su 09-12-1947
- Ma-Ma 03-13-1948
- Ma-Ra 08-09-1948
- Ma-Ju 08-28-1949
- Ma-Sa 08-03-1950
- Ma-Me 09-12-1951
- Ma-Ke 09-08-1952
- Ma-Ve 02-05-1953
- Ma-Su 04-07-1954
- Ma-Mo 08-13-1954
- Ra-Ra 03-14-1955
- Ra-Ju 11-24-1957
- Ra-Sa 04-18-1960
- Ra-Me 02-23-1963
- Ra-Ke 09-12-1965
- Ra-Ve 09-30-1966
- Ra-Su 09-30-1969
- Ra-Mo 08-25-1970
- Ra-Ma 02-23-1972
- Ju-Ju 03-13-1973
- Ju-Sa 05-01-1975
- Ju-Me 11-11-1977
- Ju-Ke 02-17-1980
- Ju-Ve 01-23-1981
- Ju-Su 09-24-1983
- Ju-Mo 07-12-1984
- Ju-Ma 11-11-1985
- Ju-Ra 10-18-1986
- Sa-Sa 03-13-1989
- Sa-Me 03-16-1992
- Sa-Ke 11-24-1994
- Sa-Ve 01-03-1996
- Sa-Su 03-04-1999
- Sa-Mo 02-14-2000
- Sa-Ma 09-14-2001
- Sa-Ra 10-24-2002
- Sa-Ju 08-30-2005
- Me-Me 03-12-2008
- Me-Ke 08-09-2010
- Me-Ve 08-06-2011
- Me-Su 06-06-2014
- Me-Mo 04-13-2015
- Me-Ma 09-11-2016
- Me-Ra 09-08-2017
- Me-Ju 03-28-2020
- Me-Sa 07-03-2022
- Ke-Ke 03-13-2025

Dreshkana

Ju		Su Mo	Sa
			Ma Ra
Ke			MeR Ve
As	PI		Ur Ne

Chaturthamsha

	Ju	Su	Sa
			Ma Mo MeR Ra
As Ke			Ur
Ne		Ve PI	

Saptamsha

		PI	Ne	Sa Ju
Ur Ra				MeR
Ma				Ve Ke
	Su Mo			As

Dashamsha

Mo Ma		Ra Ur	Sa
			PI Ne
Su			MeR
As	Ke Ju	Ve	

Dwadashamsha

Ke		Ju Su	Sa
			Ma
As			Mo
PI Ne	Ve	Ur	MeR Ra

Shodashamsha

Ur	Ne As	Ma Ju	
			Ra Ke
Sa Mo			Su
	PI MeR		

Samudaya Ashtakavarga

29	30	27	30
40			23
29			27
27	27	20	28

Binnastaka Varga for Sun

8	2	3	5
5			3
5			3
4	3	3	4

Binnastaka Varga for Moon

3	4	2	5
5			5
5			4
3	5	6	2

Binnastaka Varga for Mars

4	4	2	5
6			2
3			2
2	2	2	5

Binnastaka Varga for Mercury

4	7	4	5
7			4
5			4
4	3	3	4

Binnastaka Varga for Jupiter

1	4	8	1
7			6
6			7
4	3	4	5

Binnastaka Varga for Venus

5	6	5	4
6			2
3			5
6	5	1	4

Binnastaka Varga for Saturn

4	3	3	5
4			1
2			2
4	6	1	4

Vimshamsha

	Mo Ve	Ma	
MeR Ne			As Ra Ke Ju
Su PI			Sa Ur

ジョージ・ルーカス
George Lucas
1944年5月14日
米/カリフォルニア州モデスト生まれ

G・ルーカス本人でさえ「STAR WARSシリーズ」の未来がこれほど大きくなるとは予想していなかった。1970年、友人F・ Coppolaの力を借り劇場公開された学生時代の作品「THX-1138」、これをキッカケに高額ギャラで「ダイヤモンド・コネクション」の監督に抜擢されるが、何と彼は『貧乏でもいい、自分の好きなことをやりたい』とオファーをけってしまふ。

そして次のオファーがあつた「アメリカン・グラフィティ」だったので。ですがこの作品、ユニバーサル重役から「駄作」と評価され宣伝すらされなかった。ところが結果は大当たり！興行収益は138億円とユニバーサル映画史上もっともヒット作品に。

ルーカスはつぶやきました・ ・ 『SFものを作りたい』。周囲は『成功をドブに捨てるようなもの』と一蹴。またつぶやきます・ ・ 『それなら作品の続編を作る権利、関連商品を作る権利を下さい』。

スタジオ(20FOX)側はどうしてもよかったので何の問題もなく権利は彼のものになったのです。でもこれは関連商品売るためだけでなく、どうせ会社は宣伝してくれないのだから自分でTシャツとかポスターを制作して自前でPRするのが目的だったので。

そして1977年「STAR WARS」公開、社会現象にまでなったのは皆さんご存知の通り。この時ルーカスが手にしていた関連商品の権利が無限の価値を持つことになるのです。その後SWの続編2作を制作、「ウィロー」やスピルバーグと組んで「インディ・ジョーンズ」も手がけたのです。

辛い時期を乗り越えたルーカスにとって新作「Phantom Menace」の前評判の悪さなどどってことありません。『前作を上回るために続編を作っているわけじゃない、全てが完結して意味があるのだ』と。

父ウォルトン・ルーカス

父は事務機器を売って売って売りまくり一代を築いた地元の名士。一方ドロシーは体が弱く20年間病院に出たり入ったり。それでも二人の女の子を出産し、もうこれ以上子供は無理だろうとあきらめていたところ7年後にジョージが生まれる。男の子と分かるとドロシーは『たった一人の男の子なの・ ・』と溺愛しジョージをとっても大事に育てた。

自分の仕事を息子に継がせたかった父。音楽やバレエほか色々習わせたそうですがルーカス少年はマイペースで自分の好きな事しかしませんでした。高校生になった18才の彼は一般的に言う不良少年。髪はグリースに洗わないジーンズ、ラジオから流れるロックを聞きながら車を飛ばし、夜な夜なチキンレースを行っていたのです。

そして運命の1962年6月12日。この日、ルーカスは父に買ってもらったオープンカーで自宅前のくるみの木に激突！大破！。ところが、何と幸いにもシートベルトが切れ、車から放り出され奇跡的に助かったのです。成績はDで卒業できないと思った矢先の事故。その時、初めて自分の生きていた人生を反省し『このままじゃ駄目だ！自分のやりたい事やるんだ』と決意。何か努力してみようと180度考え方を変えたのでした。

父は怒りました！『将来どうするんだ』。ルーカスは答えます！『アート・センターに行きたい』、初めて父の権威に対して刃向かったのです。そして彼は宣言しました。『いいんだ、俺はお父さんと違う！30才になるまでに大金持ちになって帰ってくる！』と。以後、ルーカスは自分に映画が向いていると分かって徹底的に映画の勉強をスタート。サウ

スカリフォルニア大学入った時は映画学科で一番になっていたのです。後に「アメリカン・グラフィティ」を生み「STAR WARS」で大成功し父との約束を果たしたのです。

平均点が悪くても長所的要素を徹底的にバックアップしてくれた両親。ルーカスの少年時代にTVが登場した時、食事中もTVが見れる回転台の乗せて家族で楽しんだそう（食卓にTVなど絶対置かない時代）。ルーカス曰く『父の影響が大きいよ！』。仕事は引継がなくとも意志を受継いだG・ルーカス。彼の原点は父と母にあったのだ。

彼は今でもサンフランシスコを拠点にしている。『ロスと比較して規模は小さいけど、採算も取れ始めている。映画の面白さでは決して負けていない。だからシスコにこだわる』と。それを証明するかのように最近、シスコに大型映画関連施設を建設する計画が進行している。

場所はゴールデンゲート・ブリッジを望む一等地で、現在軍基地後の公園になっている所。豊かな自然の広大な敷地だが、ルーカスのプランを採用するかオフィスビル計画の業者プランかでコンペとなっていた。結果、公園の管理者がルーカスとの交渉を選択した。予定では2004年までに3棟の建物を建設、ルーカスの関連会社他、シスコを拠点にする映画関連会社も入居の予定だ。

まだまだ物語が続くG・ルーカス。最近ふと、友人にもらした。『アカデミー賞、欲しいよなー』常にハリウッドへ対抗意識を燃やしていた彼にしては珍しい。それは自分のためにではなく、後に続くクリエイターのためなのかもしれない。

カーレース

15歳の時、初めて手に入れた車は、フィアットで最も小型のピアンキーナ。「えらく小さな車でね、あんなんで何ができたと思う？ スクーターみたいなもんだったよ」それでも彼は毎日、放課後になるとパーツショップに入り浸り、愛車の改造に熱中した。

彼が愛したのはカーレースのスリル、そして夜になれば音楽とセックスがすべて。小柄でやせっぽち、しかもシャイだった彼もひとたび愛車のハンドルを握れば、いっばしの"男"になっていた。

二輪走行でカーブを曲がる荒技を楽しんでいた彼が、ついに事故を起こしたのは6月のうだるように暑い日のこと。オープントップのフィアットは木の葉のように宙を舞い、その無惨な残骸は地元紙の一面を飾った。奇跡的にも彼が命拾いをできたのは、レース規格にしていた頑丈なシートベルトが根こそぎもげたためだった。

「あんな経験をして自分が生きていることには何か理由があるはずだ、と思わずにはいられなくなった。僕はその理由を見極めたいと思った」

以後、彼はカーレースをする代わりに、それをフィルムに納めることに興味を見い出してくことになる。

彼の姉は語る。「あんなにちゃらんぼらんだったジョージが、シッカリしたということに、ただただ驚いています」